

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
<p><b>【みんなが行きたくなる町づくり】</b> 西尾市には、有名な祭りやイベントがたくさんあります。西尾祇園祭、一色大提灯まつり、鳥羽の火祭り、宮崎の花火大会、米津の川まつり、貝吹のかぎ万灯など、西尾市外でも知名度のあるものばかりです。しかし、まだまだ知られていない地域の特色もあります。東部地区には、古墳や遺跡、三河地震でできた地割れの跡、源空院の垂れ桜祭りなどがあります。他の地区のことも調べると、きっと、それぞれの地域には、もっとたくさん目玉になるような特色があると思います。多くの市民にまだ知られていない地域の特色をアピールし、市民はもちろんのこと、市外から人を大勢西尾市に呼び込み、観光面からまちを元気にしてはどうかと考えています。</p> <p><b>【提案 1】</b> まだ知られていない地域の祭りやイベント、自然の美しさなどの特色をPRするため、パンフレットやポスターを作成し、名鉄の各駅や大型商業施設に貼ってはどうか。また、今は、自分が欲しい情報を集めるためにSNSを利用する人が多いので、市のホームページやツイッター、インスタグラムなどを活用し、他にはない、西尾市だけの特色ある地域の情報を発信していくことも必要だと思います。</p> <p><b>【提案 2】</b> 地域を巡る「西尾市内観光ツアー」を企画してはどうでしょうか。移動手段には、今あるシステムを活用しても良いかもしれませんが、例えば、ツアー専用の運行表を設定し、六万石くるりんバスを活用した市内めぐりや、また、観光協会が行っているレンタサイクルを活用し、ツアー専用でサイクリング用自転車の貸出システムを検討するなど、少しアイデアを加え、市内観光ツアーを行ってみてはどうでしょうか。</p>	<p><b>【質問 1】</b> くるりんバスの運行について、市内観光ツアーを企画する上で、新たにツアー専用のダイヤを組んだり、コースを少し変更するなど、くるりんバスの運行は可能でしょうか。</p> <p><b>【質問 2】</b> 現在、観光協会がレンタサイクルの管理・運営を行っていますが、レンタサイクルは何台ありますか。また、今後、レンタサイクルを増やすなど計画はありますか。</p> <p><b>【質問 3】</b> 観光ツアーと市内のお店がコラボし、まち全体で盛り上げる必要があります。市内スイーツ店や地元の野菜などを提供してもらえるお店と、現在コラボしている取組があれば教えてください。</p>	<p><b>【市長】</b> くるりんバスの運行について、ツアー用に専用のダイヤを組んだり、コースを変更することは可能と言えます。ただ、くるりんバスは何故あるかという目的が大きくあります。通勤や通学など毎日の生活習慣で使用している人が多いので、ダイヤやコースが特定の日にちで変更してしまうことは、不便になってしまいます。観光ツアーを開催するときは、観光専用のバスを手配したり、また、レンタカーやレンタサイクルを借りていただければと思います。</p> <p>レンタサイクルについては、今、貸出場所が西尾駅、上横須賀駅、吉良吉田駅の3か所です。西尾駅が6台、上横須賀駅が4台、吉良吉田駅が9台で合計19台です。レンタサイクルの利用者を見てみると、今の台数で不足はしていないと思っていますが、今後利用者が増加し、現況では不足しているとなれば増やしていく必要があると思っています。</p> <p>名鉄とのキャンペーン、コラボしたのがあります。今年の夏からPRしていますが、西尾かき氷は知っていますか。（生徒：知らない）スイーツを扱っている店とコラボし、その店にあったかき氷を作ってもらいました。夏は市外からのお客様も多く来ていただきました。その中のひとつの企画として名鉄とコラボしました。名鉄電車を利用してかき氷を食べてもらおう企画で、運賃とセットで販売しました。</p> <p><b>【市長】</b> 西尾かき氷と同じようにパフェ企画も行う予定です。あいやというお茶の店がありますが、最近、抹茶のテイस्टィングや抹茶を挽くことを体験できる施設が完成し、観光ツアーと協力するなどコラボレーションしています。他には、温パクという企画があります。温パクは、温泉博覧会と言いますが、「みかわで温パク！」というイベントを開催しています。例えば、碧南市はニンジンが有名で、そのニンジンを食べに来て温泉に泊まるという企画です。西尾市観光協会という組織があるので、例えば市内で野菜を作っている農家などと話しがつけばツアーとしてコラボも実現できると思います。民間が独自にコラボすることもあれば、行政が間に入り一緒にやることもあります。</p>	<p>地域支援協働課 商工観光課</p>

【生徒の意見、提案など】	生徒からの質問	【市長の考えなど】	担当課
<p><b>【提案3】</b>                      観光ツアーと市内のお店がコラボし、ツアー企画を盛り上げることです。例えば、西尾市は、抹茶やトマト、きゅうりなど美味しいものがたくさんあるので、抹茶を使ったスイーツを食べたり、地元の野菜が気軽に買える農産物直売所に立ち寄るなど、地元目線でツアーを楽しめるようプロデュースしてはどうでしょうか。市内の特色ある観光スポットと人気店を、上手く巡回できるようにツアーコースをいくつか考えると効果的だと思います。</p>		<p><b>【産業部次長】</b>                      旧吉良町時代、レンタサイクル赤馬GOは、不法投棄されまだ使用できる自転車を赤色に塗り替え、かごの前に吉良の赤馬をイラストにしたステッカーを付けた自転車で、吉良吉田駅と上横須賀駅にあります。駐輪場の一部を借りる形で自転車を置いています。借りた人は、乗り継ぎで利用しており、台数が増やせないという課題もあります。乗り継ぎされた自転車は回収する必要があります。今は、観光協会が管理運営をお願いしていますが、はたして今の人数でしっかり管理できるかわからない状態のため、なかなか台数を増やせないでいるところです。ただ、今後、自転車にGPSを搭載すれば、置かれた位置も明確になるので、台数を増やしてもいいかもしれません。今は、乗り継ぎで置いていく場所もわかっているので何とか今の人数で保有自転車の回収ができる状況です。</p> <p><b>【市長】</b>                      携帯は、皆さん使っていますか。インスタとかやっていますか。にしおじかんって聞いた事ありますか。（生徒：「にしおじかん」知らない）                      広報での周知やイベント情報を掲載したポスターやチラシを駅などの置いています。今の時代、SNSでダイレクトに情報を発信していくことが大事だと思います。平成30年1月から、「にしおじかん」というアカウントで西尾市の魅力を発信することを主にインスタで始めました。徐々にフォロワーも増えています。堅苦しくない形で情報発信をしているので、上手くやれているなと感じていますが、皆さんが知らないということになると、そこは課題です。SNSは、情報が拡散していくことが期待できるので、効果的に情報発信を行っていきたいと思っていますが、若い人たちが「にしおじかん」を知らないという事は、まだまだPR不足ということで反省しています。</p>	<p>地域支援協働課                      商工観光課</p>